

研究課題名「SICUにて Propofol 使用中に CK 高値を認め Propofol infusion syndrome を発症した症例の後ろ向き観察研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2011年1月1日～2017年12月31日に当院 SICU に入室した患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

Propofol infusion syndrome(PRIS)は Propofol の長期大量投与中に稀には発症する症候群であり、横紋筋融解、腎不全、アシドーシスなどの徴候を示すことが多い症候群です。小児に多く発症するとされていますが成人でも発症の報告があります。いずれにしても稀な疾患であり、症例報告が中心であり、大規模な症例集積報告はほとんどありません。また、本邦において PRIS の発症頻度について検討した研究は存在しません。

本研究では、当院 SICU で Propofol を使用した患者のうち、PRIS を発症した頻度、その徴候や予後を明らかにすることを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

当院で使用されている電子カルテと重症部門記録システムから得られた、病歴、血液検査結果、レントゲン写真をはじめとする画像検査、副作用等の発生状況、カルテ番号等といった情報が対象になります。得られた情報に関する個人情報の保護は厳格に行い、また、この研究に参加されている個人が特定されるような事はございません。

また、新たに患者さんから採血を行ったりすること等の医療行為を追加する事はございません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科麻酔科学講座

担当者 平井 昂宏 (内線番号 2340)

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 麻酔科学講座医局

電話番号 052-744-2340

○苦情の受付先: 名古屋大学医学部経営企画課

電話番号 052-744-2479